

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策I-6-3 空港・港湾の維持・整備
---------	------------------------

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	港湾空港課 土肥美実	電話番号	0852-22-5228
----------	------------	------	--------------

事務事業の名称	港湾維持管理事業		
目的	(1) 対象	港湾・海岸の施設利用者	
	(2) 意図	港湾機能の安全性、利便性に配慮し、適切な港湾管理を行う	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>港湾施設の利用者に、適切に利用してもらうため、港湾施設の安全を確保する。</li> <li>港湾施設の利用者に、港湾施設を利用してもらうため、許認可事務を適切に行う。</li> <li>港湾施設の機能を良好な状態に保つため、保守点検や維持修繕を行う。</li> <li>国際埠頭において、国際船舶・港湾保安法に基づく保安警備を適切に行う。</li> </ul>		

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 県管理港湾の年間取扱貨物量（単位：万トン）	目標値		660.0	660.0	660.0	660.0	万トン
		取組目標値						
	式・定義 年間取扱貨物量実績	実績値	644.1	681.1				
		達成率	-	103.2	-	-	-	%
2	指標名 港湾施設の維持管理計画策定率	目標値		97.3	98.2	99.1	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 施設の維持管理計画策定数/維持管理計画策定対象の全施設数	実績値	96.3	97.3				
		達成率	-	100.0	-	-	-	-

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	611,274	484,651
うち一般財源 (千円)	129,768	131,539

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

## 5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 港湾施設の老朽化が進んでおり、限られた予算の中、計画的な修繕・更新が必要となっている。
- 県管理18港湾全てにおいて維持管理計画策定に取り組んでおり、港湾施設の計画策定は完了に近づいている。

## 6. 成果があったこと（改善されたこと）

- 港湾施設の許認可、維持管理を適切に行った。
- 港湾施設の機能を良好な状況に保つため、保守点検や維持修繕を行った。

## 7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

### ①困っている「状況」

- 今後、港湾施設の維持修繕、更新経費の増加が見込まれる。

### ②困っている状況が発生している「原因」

- 耐用期間を迎える港湾施設の増加。

### ③原因を解消するための「課題」

- 計画的な港湾施設の維持修繕、更新を行い、施設の長寿命化を図ると共に、費用を平準化していく必要がある。

## 8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- 今後、残されている防波堤、係留施設、臨港交通施設（橋梁、トンネル）の維持管理計画の策定を進め、残された施設の計画策定をH31年度までに終える。